

手順書：その他の対応2

避難生活の長期化に備え、各種対応の準備を検討する。
災害関連死を防ぐため、避難所環境の改善に努める。

①子どもの遊び場の確保

避難生活の中でも、子どもが思い切り遊べるよう屋内外に遊べるスペースを確保する。

②パーソナルスペースの確保

避難所生活はプライバシーの保護が疎かになりがちとなる。できるかぎり防災テントやパーティションでスペースを確保し、不足する場合には救援を要請する。

③洗濯場の配慮

洗濯は男女を区別することを基本とする。異性の目を気にせず安心して下着等を干せる場所を確保する。

④授乳室の確保

避難所に乳幼児がいる場合には、授乳やオムツ替え等を行うための場所を確保する。夜間でも安心して使える環境を考慮する。



⑤着替え室の確保

着替えや身支度をするスペースを男女別に確保する。トイレや生活用水の設置場所を近くに備える等、安心して使える環境を考慮する。



(裏面に続く)

手順書：その他の対応 2（続き）

避難生活の長期化に備え、各種対応の準備を検討する。
災害関連死を防ぐため、避難所環境の改善に努める。

⑥ 相談窓口の設置

様々な悩みや困りごとを受ける窓口を設置する。女性専用に関時間を設定する等、設置方法を配慮する。



相談窓口

⑦ 女性の配置

本部役員や各班員には必ず女性を含めて配置するよう考慮する。
両性が快適に過ごせる環境づくりに努める。

